

守島 正 JOURNAL ~vol. 6~

大阪市会議員 守島 正 (もりしま ただし)

大阪維新の会 政調会長代行
日本維新の会 東淀川区支部 支部長
経済産業大臣登録 中小企業診断士

<プロフィール> 1981年東淀川区生まれ
大桐中学校卒・2000年大阪工大(現:常翔学園)高校卒
2004年同志社大学卒・2016年大阪市立大 大学院卒



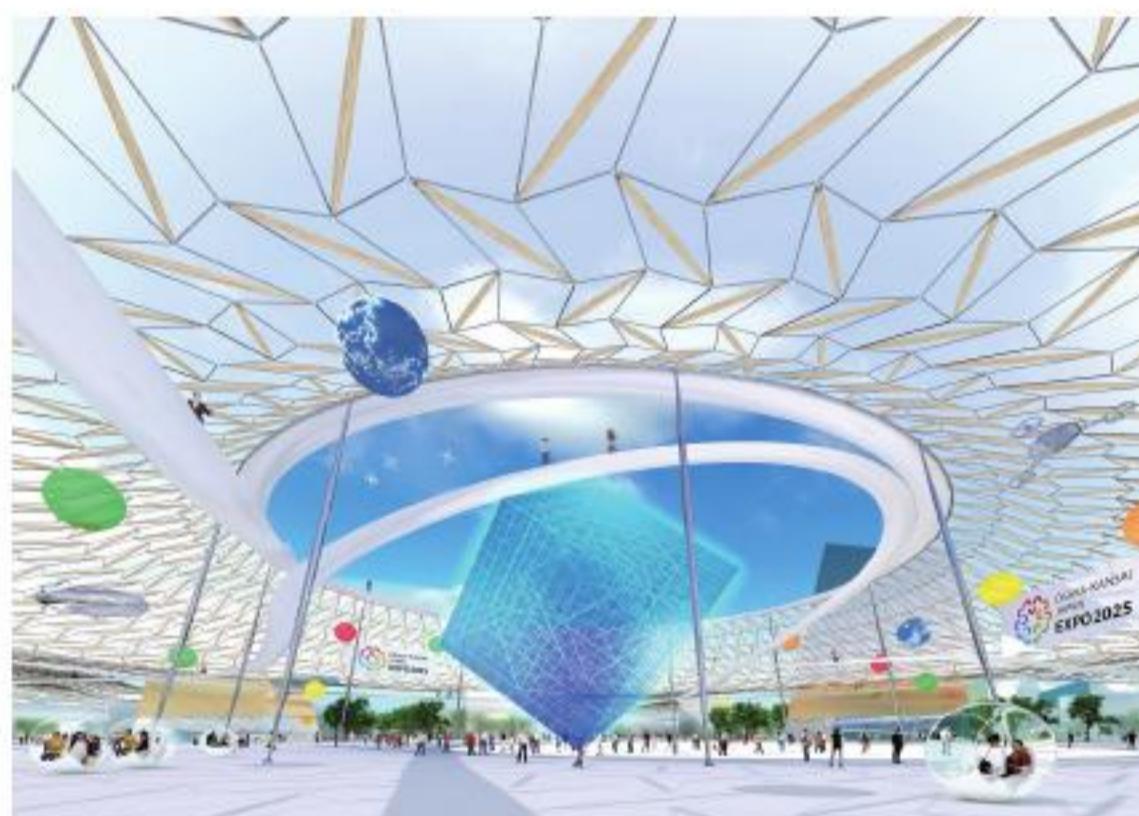
OSAKA-KANSAI/JAPAN EXPO 2025

2025国際博覧会の大坂誘致へ！！

万博は、大阪・関西の魅力を世界に発信する絶好の機会となります。
今年11月のBIE(博覧会国際協会)総会において、加盟国の投票で開催地が決定されます。
誘致実現に必要な現地の”盛り上がり”のために、ご協力をお願いします。



<大阪万博会場のイメージ図>



<屋根付きの大広場のイメージ図>

2025 大阪万博の開催計画

テーマ	いのち輝く未来社会のデザイン	達成目標	参加者: 150の国を含む 166の参加機関
会場	大阪湾の人工島「夢洲」		会場へ来場者: 約 2800万人
期間	2025年5月3日～11月3日 (185日間)		バーチャル来場者: 最大 80億人

議会活動
守島は、大阪の街づくりや産業・文化・観光等を考える、都市経済委員会に所属。大阪万博やIRの誘致をはじめ、大阪の成長に寄与する取り組みを行っています。

IR(統合型リゾート)の誘致に向けて

現在、大阪府市では、IR推進局を設置し、カジノを含む統合型リゾートの誘致を目指しています。

万博×IRにより、大阪の成長！

万博との相乗効果を狙い、同じ夢洲の北側エリアで、2024年のIR第一期開業を目指しています。IR実現により、多くの経済波及効果や雇用が生まれることで、大阪を大きく成長させることができます。勿論、懸念されるギャンブル依存症対策にも、積極的に取り組んでいきます。

地下鉄新会社 誕生！ 愛称・ロゴの決定！

<愛称> オオサカメトロ
Osaka Metro

<ロゴ>



2018年4月より、大阪市営地下鉄・バスが民営化されます。
新会社は公営の制約がなくなることで、企業の経営力や裁量が増し、より質の高いサービスと新たな価値を提供することが可能となります。

地下鉄・バスの民営化に伴い 平成30年7月より 年間 敬老バス3,000円負担

<敬老バスのお話> がなくなります。

敬老バスは、高齢者の乗車運賃を大阪市が利用者の代わりに税金を使い、交通局に支払う制度です。
そのため、敬老バス予算はH25年には約80億と市の財政負担が大きくなり過ぎたため、皆様に年3,000円と一回の乗車辺り50円の自己負担をお願いすることになりました。

しかし



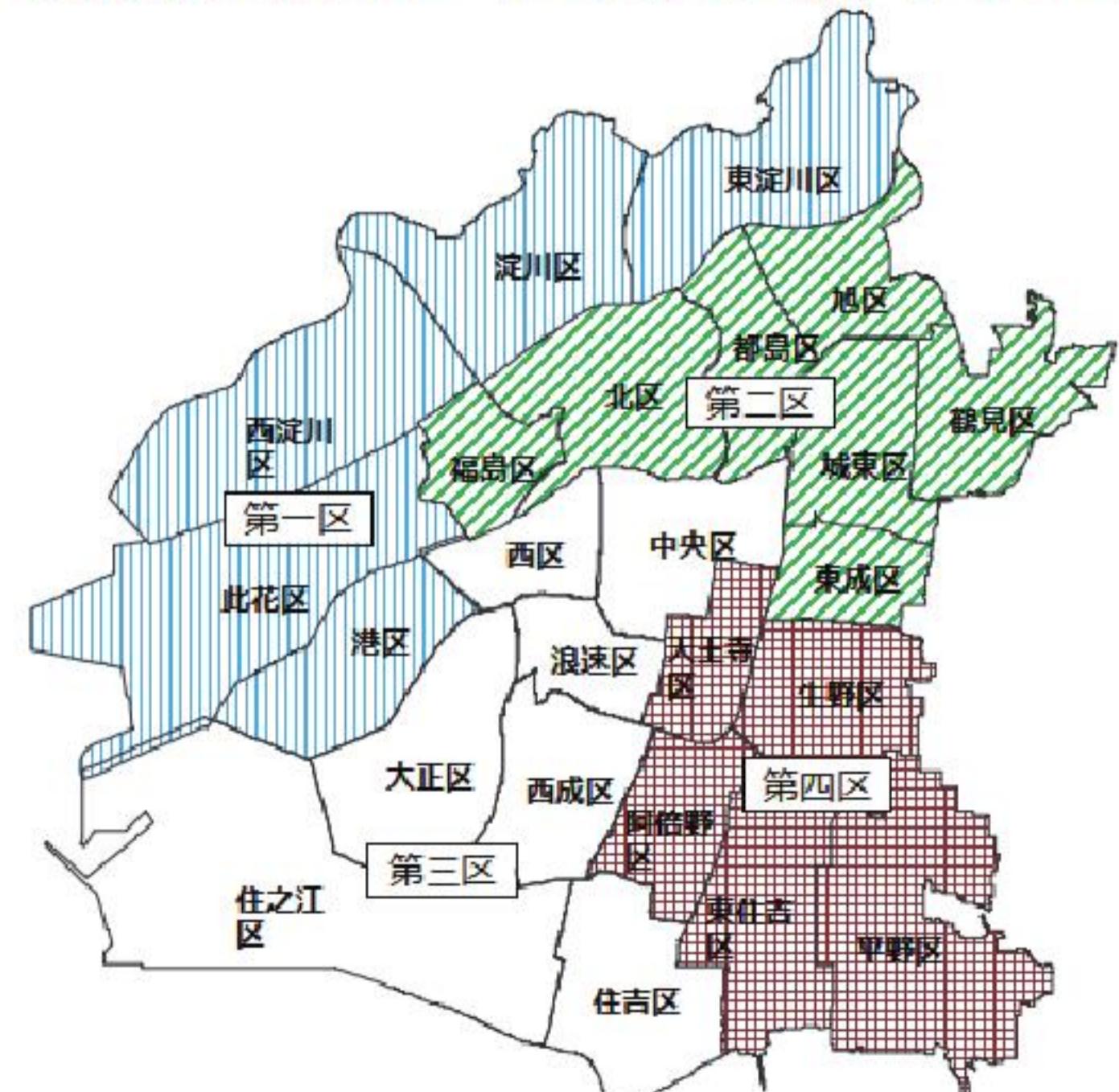
3,000円は
新会社が負担



福祉予算(大阪市)

交通局が民営化されたことで、新会社は敬老バスが使われれば、その分の運賃収入が増えることから、より多く利用して頂くため、新会社側が年間3,000円の負担分を引き受けされることになりました。

大阪都構想 区割り絞り込み



第一区：東淀川区・淀川区・西淀川区・此花区・港区

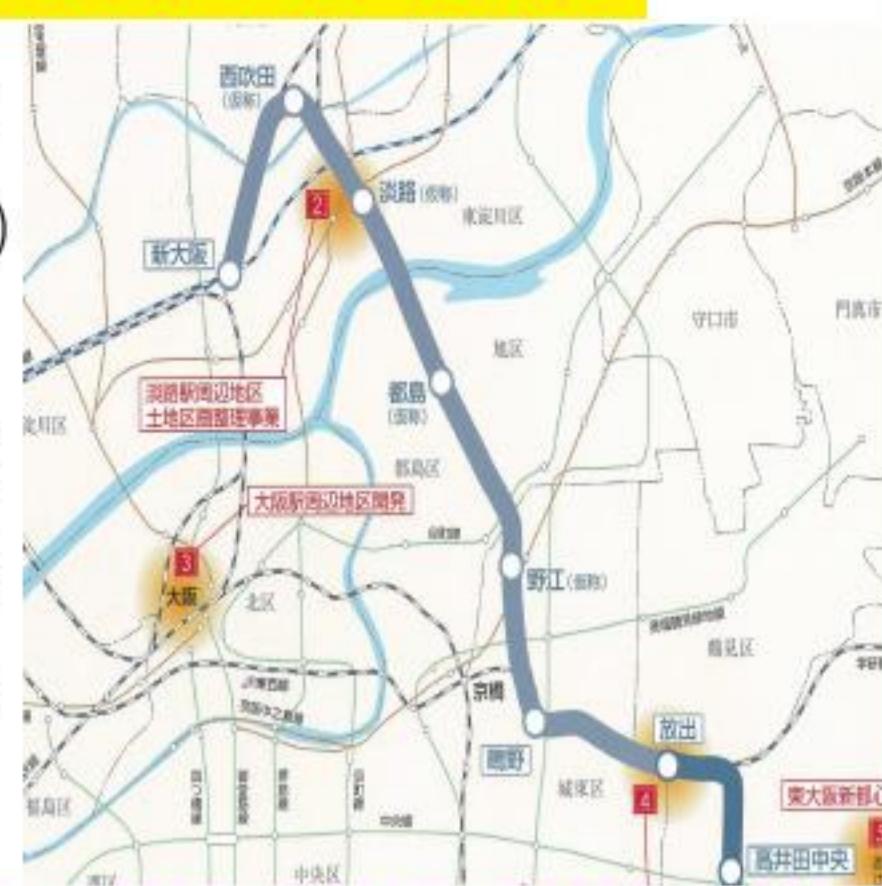
現在、大阪府市では大阪にふさわしい大都市制度について話し合う法定協議会が設置されており、その中で新たな大阪都構想の設計図がつくられています。
2月の法定協議会において、特別区の区割りの絞り込みが行われ、4区B案(上図)を軸に、今後議論していくことが決定しました。
これから協議を経たうえで、今年2018年秋に都構想の住民投票が実施される見通しとなっています。

東淀川の街づくりを前へ！

H27年度の守島の取り組みを軸に、東淀川で進捗中～実施完了の主な事業を抜粋紹介。皆さんの大阪市政に対する理解のおかげで、様々な事業や取り組みが進んでいます。今後も、地元に立脚し、より住みよい東淀川区づくりのために活動しています！

① JR おおさか東線北区間 来年4月 開業！

おおさか東線北区間の開業に向けて区内に設置されるJR淡路駅（仮称）の現状も含めて委員会で進捗確認。当線の完成より、新大阪アクセスの向上など、大阪の鉄道利便性が大きく増すとともに、東淀川の発展にもつながります。



③ 東淀川駅バリアフリー化！開かずの踏切解消！

大阪市はJR西日本と共同で、JR東淀川駅の橋上化に伴いバリアフリー化立体横断施設（自由道路）を設置し、東淀川駅の直近に位置する「開かずの踏切」廃止に向けた事業に着手。この4月から、踏切なしで東西の横断が可能になります。



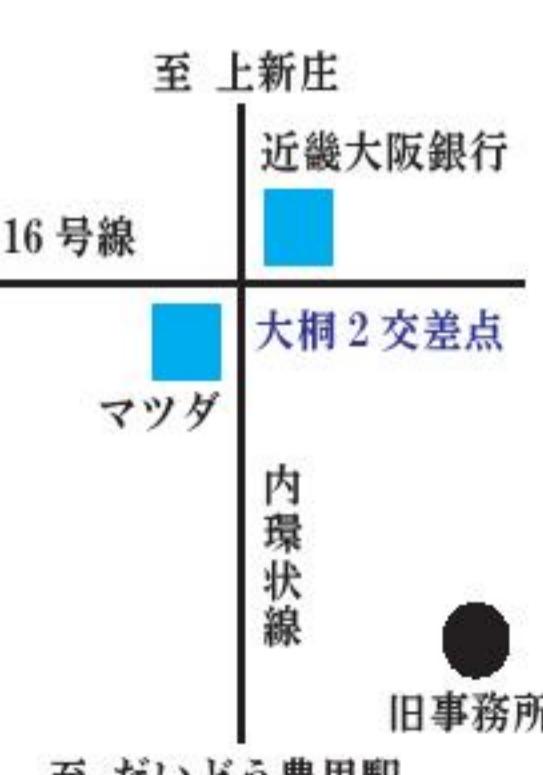
⑤ 阪急淡路駅東口 駅前広場の暫定駐輪場化

淡路駅周辺の駐輪問題に対し、区画整理事業中の空間の活用等を要望してきました。この2月より、東口の駅前広場スペースを暫定駐輪場として整備。今後も、公共空間の利用等、駐輪対策を提案していきます。



⑦ 守島正事務所 移転のお知らせ

大桐1丁目の市政事務所を豊里7丁目に移転。旧事務所に近い範囲で、多くの方に認識・訪問頂けるよう、大阪府道16号線沿いに新事務所を構えました。



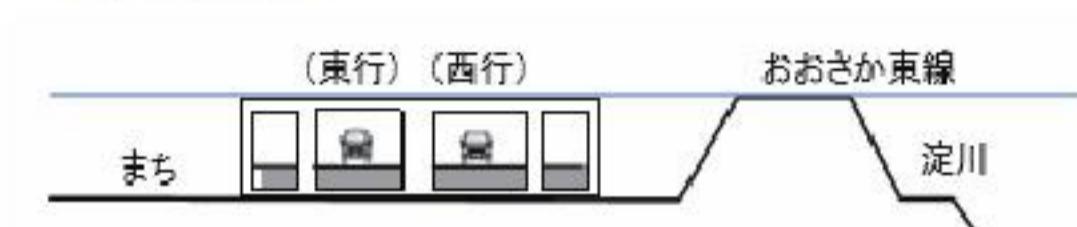
② 東淡路～菅原 淀川北岸線 車両 両側通行化へ

東淀川区の東西通行の利便性を高めるために、JRおおさか東線の開業に合わせて、H31年4月からの淀川北岸線の車道の両側通行化を予定。

<現状>



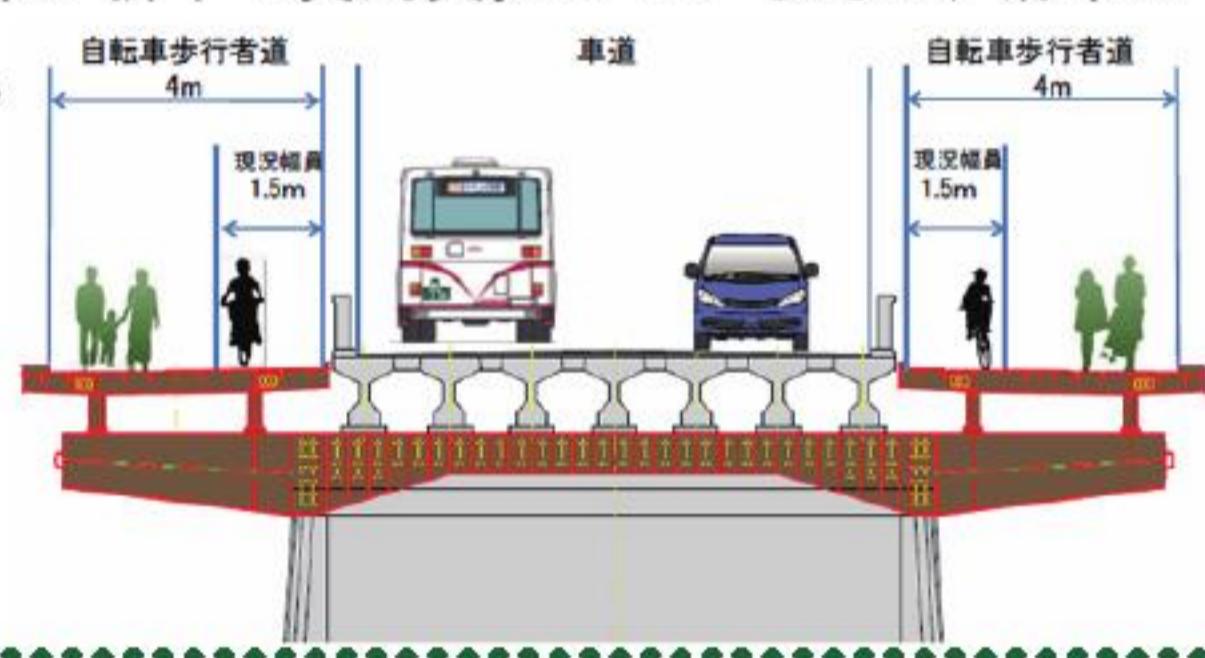
<完成後>



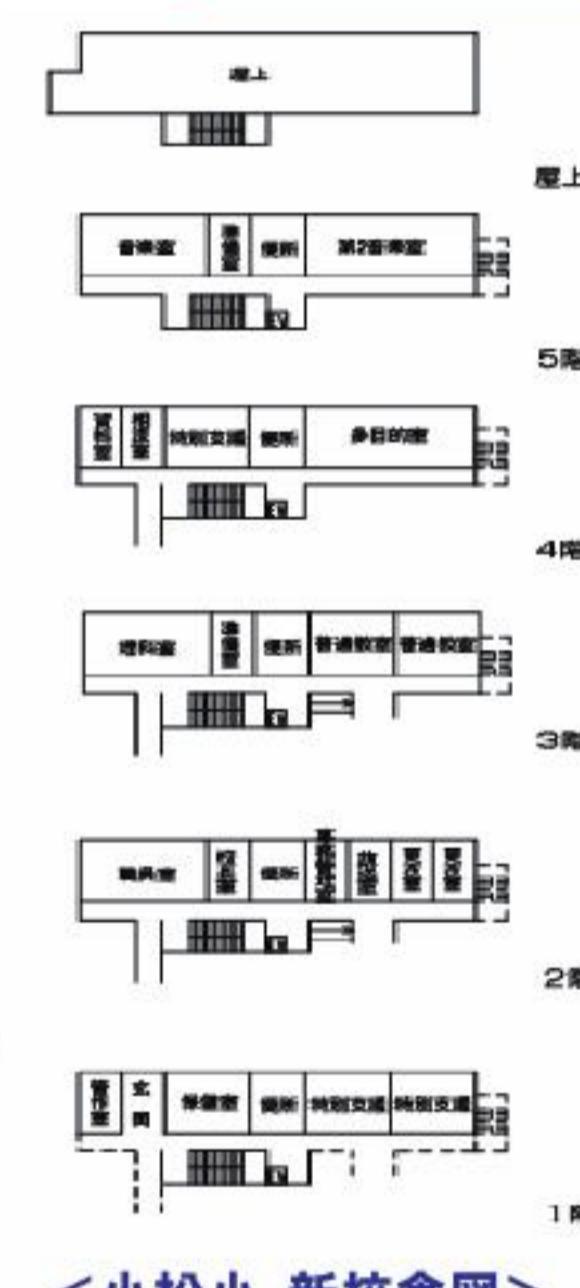
区内の渋滞緩和のため、当事業の推進を図ってきました。

④ 新京阪橋拡幅工事に向けて

新京阪橋は狭隘な歩道拡幅と耐震のための工事が行われています。当事業は大阪府と大阪市が折半で費用負担しているため、府市の議員で連携して対応中。来年度には、下流側の拡幅工事に着手でき、完成すれば約1.5mの歩道の幅員が約4mになる予定です。



⑥ 地域の声を聞き、街づくりに反映！



<小松小 新校舎図>



<上新庄バス停ベンチ>



<大桐小スクールゾーン指定>

小松小学校の校舎建て替えに関しては狭い運動場の広さを確保するため、行政が提案した4階の校舎建て替え案における高さの規制問題を解決した上で、5階への高層化提案を行い、採用されました。

その他にも、上新庄バス停へのベンチ設置や、大桐小学校下におけるスクールゾーンの指定等、地域課題を聞き解決に動いています。

一東淀川区地図一

今回紹介した、東淀川区の街づくりが進んでいる場所を示しています。

～ちなみに～
下新庄踏切～神崎川の阪急高架工事区間において、当初の道路を占有し車歩道の区分けをなくす工事を、地元の要請を受けて、道路を占有せず、歩道を残す工事方法へ変更して頂きました。緑風橋付近の自転車用スロープ付替も合わせて、地域の安全な通行確保のため対応します。



<発行元> 大阪維新の会
大阪市会議員

守島 正 事務所

〒533-0013 大阪市東淀川区豊里7丁目33-10
TEL: 06-6195-4774 / FAX: 06-6195-4775
HP: <http://www-t-morishima.net/>